

地域でがんばるあいさつ運動

～あいさつを通してつながる心～

本校の特色

- ・PTAの補導部の方が学期に1回、校門のところであいさつ運動として、登校してくる子どもたちに声をかけています。
- ・児童会が中心となって6月と11月にあいさつ運動をしています。児童玄関で登校してくる児童にあいさつをしています。
- ・地域ボランティアの方が、登下校の安全の見守りも含めて、子どもたちに「おはよう」「おかえり」の声かけをさせていただきます。
- ・保護者も登下校の要所に立って、子どもたちの安全を確保しつつ、朝のあいさつ運動をしています。
- ・民生委員さんも、朝、校門で子どもたちとあいさつを交わしていただきます。
- ・校長と職員も校門や交通の要所に立ってあいさつと安全確保に努めています。



取り組みへの期待

友達の気持ちを汲み取ることが苦手だったり、自分の思いを相手に伝えることが苦手な子が多くいます。子どもたちの気持ちがお互いにつながることで、これらの問題も次第に解決していくのではないかと考えています。たかが、「あいさつ」と言われるかもしれませんが、「できて当たり前じゃないの」とお考えかもしれません。しかし、自分が仲のいい相手にしかあいさつができないという現実を、あいさつ運動という力で乗り越えて子どもたちが進み始めた時、子どもたちの大きな成長が始まると信じています。また、継続した取り組みが成果を上げる時が近いと確信しております。